

## 元プロ野球選手から野球の魅力を学ぶ —元ヤクルトスワローズの選手が野球教室開催—

元プロ野球、ヤクルトスワローズ選手の杉浦亨さん、青柳進さん、五十嵐貴章さんの3氏が、7月23日東崎公園で少年野球教室を開催しました。野球の魅力や楽しさを伝え、同時に夢や希望を与えることを目的とした同教室には、町内の少年野球チームから4チーム、約50名が参加しました。参加した子どもたちは、普段見ることのない元プロ選手の動きを前に最初は緊張していましたが、ランニングやボールの投げ方、バッティングなど、基礎を中心とした指導を熱心に受けていました。



## バドミントンで沖縄制覇！ —前田さんが県の2大会で優勝—

前田志織さん（西原南小6年）が、第11回全国小学生バドミントン選手権大会（6月）と第30回新報児童オリンピック（7月）の2大会で優勝し、両大会で九州大会への出場を決めました。小学1年からバドミントンを始めたという前田さんは、「九州で勝って、全国大会ベスト8を目指したい」と目標を力強く抱負を述べました。



## 野球大会を通じて 少年野球チームを支援 —第2回西原町サンウエスト トーナメント軟式野球大会—

野球を通して住民や企業と親睦を深め、健康増進と地域活性化を目的とした「第2回西原町サンウエストトーナメント軟式野球大会」が7月2日、西原マリパークで開催され、町内から16の草野球チーム、約200名が参加しました。また今大会を通じた地域活性化を目指し、地域貢献を図るため、参加チームや協力企業から寄せられた大会支援金の一部を、西原バッファローズをはじめとする町内の少年野球5チームに寄附しました。



# まちの話題

## 西原東中野球部が 初めての県制覇！ —第62回県中学野球選手権大会で優勝—

第62回県中学野球選手権大会（県中体連・県教委・琉球新報社主催）決勝が7月26日に行われ、西原東中が美東中（沖縄市）を4-2で破り、初優勝を飾りました。試合は序盤から確実にチャンスを生かした美東中が優位に進め、西原東中は2点のリードを許します。しかし6回の裏に西原東中の打線がつながり、5安打で4点を奪い逆転。準決勝まで無失点で勝ちあがってきた美東中の投手を見事に打ち砕き、熱戦を制しました。西原東中ナインは、その日のうちに町役場へ報告に訪れ、喜びいっぱいに優勝旗を披露しました。投打に活躍した宇良淳主将は「苦しい試合もあったが、チーム一丸で戦えた」と話し、決勝戦の勝ち越し打を打った知念明人くんは「点が入って嬉しかった。九州大会もチームのために打ちたい」と満面の笑顔で語りました。チームは九州中学総体に出場し、8月10日に行われた1回戦で託麻中（熊本）に敗れましたが、西原東中ナインの今後の活躍が期待できる快進撃でした。

【動画】  
役場での優勝報告を町HP「さわふじチャンネル」で公開中



## 小波津勇希くんが初めての個展を開催 —先天性ダウン症の障害を乗り越え—

先天性ダウン症障害を持つ小波津勇希くん（14才、字小波津在）が、7月27日から8月2日の間、リウボウ7階サロン（那覇市久茂地）で初の個展を開きました。勇希くんは小学1年のころ書道を始めたのがきっかけで水墨画を描くようになり、最近は足を使って描くなど、独特の表現方法も取り入れています。その個性的な作品には県内外から注目が集まっており、個展の開催にあたっては多方面から応援の声が寄せられたとのこと。個展には自身が書き下ろした約80点の水墨画が展示され、期間中延べ350名以上の方が訪れました。

また、個展に先立って7月26日、NPO法人西原町人づくり支援の会（新川武雄会長）から人材育成支援金として5万円が勇希くんへ贈られました。



## 「夢をあきらめない」講演会を開催 —第60回社会を明るくする大会—

犯罪や非行の防止と、罪を犯した人たちの更正について理解を深め、犯罪のない明るい社会を築くことを趣旨として、第60回社会を明るくする大会（中部南保護司会主催）が7月13日、町中央公民館で開催されました。大会では、町内小中高校生の意見発表が行われたほか、両足に義足のハンデを抱えながら数々のフルマラソンを完走している島袋勉さんが「夢をあきらめない」と題した特別講演を行いました。講演で島袋さんは、事故で両足を失った経験や辛いリハビリの日々、家族や周りの人に支えられて回復する中での心境の変化、社会復帰やマラソンに挑戦するに至った経緯などを語りました。会場に集まった300名余りの参加者は、島袋さんのあきらめずに挑戦し続ける強い言葉に聞き入っていました。



## 道路・河川愛護デーを実施

7月9日、地域の環境美化に関心を持ち、道路・河川への愛護の心を高めようと「第29回道路・河川愛護デー」が実施され、町道内間小那覇線（産業通り）、小波津川沿いの2つの道路とその周辺でボランティア清掃が行われました。9時から開始された作業には、町シルバー人材センター、町婦人連合会、町産業通り会など町内各企業の協力のもと、町職員を含む211人が参加しました。

【動画】道路・河川愛護デーを町HP「さわふじチャンネル」で公開中



## 子どもたちの手で公園が きれいになった！

### —与那城子ども会が地域美化作業—

与那城ペンギン子ども会（大城誠一育成会長）は8月1日、地元の与那城児童公園で毎年恒例の美化活動を実施しました。今年は、色が剥がれ落ちている遊具のペンキ塗りを行い、約40人の親子が懸命に作業にあたりました。大城会長は「自分たちの手で遊具を整備することで、地域の施設を大事にしてくれる。ものを大切にすることを学んでほしい」と思いを語りました。



## 西原幼稚園で親子おやつ作り会

7月14日、西原幼稚園で「おやこでおやつ作り」を開催、町食生活改善推進員の指導のもと、きなこ飴と蒸しケーキ作りを行いました。子どもたちは火や包丁を使う作業も、親子で協力したり、お友達同士で声をかけ合いながら上手にこなしていました。保護者からは「手作りのおやつの良さ、おいしさを改めて実感した」「自分も子供の頃は親と一緒におやつを作っていた。あれも食育だったんだと気づかされた。」などの感想が聞かれ、親子で楽しい時間を共有でき充実した様子でした。

